

盛岡 広域振興局長

提出者 リコージャパン株式会社
 デジタルサービス営業本部岩手支社
 住所 〒020-0866 盛岡市本宮3丁目36-45
 氏名 支社長 成田 憲治

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

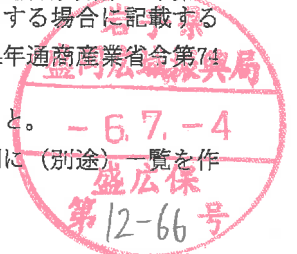
主たる工場又は事業場の名称	岩手支社	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県盛岡市本宮3丁目36-45	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	33 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	108 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
盛岡事業所	〒020-0866 盛岡市本宮3丁目36-45	18 kℓ
奥州営業所	〒023-0003 奥州市水沢佐倉河字川原田85-1	5 kℓ
花北事業所	〒024-0004 北上市村崎野17地割172-4	3 kℓ

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）



別紙 その3 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

令和

自動車関係の二酸化炭素排出量 (5年度)

自動車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	108 ()	112,667 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	258,023 kg-CO ₂	98.3
軽油	()	ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂	
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気		kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	108 (0)			258,023 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の()には、ハイブリッド車の台数(内数)を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

<p>【目標値の達成状況(進捗状況)】 令和2年度比で使用量を毎年1%削減(3年間で3%)を目標にしてきました。 令和5年度は前年より1.7%削減でき、増加した年度もありましたが、令和2年度からは4,712ℓ、約4%削減することができました。これは計画初年度(令和3年度)の削減が一番多かったことが影響しています。令和3年度はコロナ渦で行動も制限され、リモートやテレワークなどの働き方改革が、計画達成へ繋がりました。</p> <p>【具体的な取組状況】 ・車両点検にて、車内整備されているか、不要な荷物・過剰な積載はないかチェック指導し、エコドライブに努めた ・Microsoft Teamsを利用して、リモートでの打合せや勉強会を実施し利用抑制に取り組んだ ・利用する共有車を増やし、稼働台数を減らした ・営業活動のDX化を推進しており、お客様との売買に関わる契約締結を電子契約にて行うようにした。全契約を切替えるまではしていないが、これによりDX化と車移動の抑制に繋がった</p>
--

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

--